

話の話 (1979)

CKAZKA-CKAZOK

メディア 映画 アニメ

ジャンル ドラマ ファンタジー

製作国 ソ連

時間 30分

初公開日 1984/04

公開情報 日本海

【解説】

ソビエトの天才アニメーション作家、ユーリ・ノルシュテインが監督・演出・脚本・美術を手掛けた、彼の代表作のひとつ。狼の子を狂言回しに使い、戦争の引き起こす悲劇と平和の大切さを描いた寓話的叙情詩。ノルシュテインの作品群は、宮崎駿・高畑勲を始めとする多くのアニメーション・クリエイターたちに多大な影響を与えた。子守歌によって赤ん坊の前に呼び出された狼の子。戦争で女は夫を失い、人々は町を去り、赤ん坊は置き去られて狼の元へ…。劇中に何度もかかるタンゴ「疲れた太陽」が作品世界のもの悲しさを一層際立たせている。

【クレジット】

監督 ユーリー・ノルシュテイン Yuri Norstein

脚本 L・ペトルシェフスカヤ

ユーリー・ノルシュテイン Yuri Norstein

撮影 I・スキダン＝ポシン

音楽 M・メエロヴィッチ